

社民党大分県連合第二十九回定期大会



「新しい戦前にはさせない平和力の結集へ」をスローガンに県連合は四月二十日

ふれあい会館で第二十九回定期大会を開催し代議員十七名を含む二十六名が参加、議長に大分支部の本田代議員を選出した。

挨拶に立った久原代表は「様々な課題は山積しているが、衆参国政選挙を勝ち抜くことが党員の役割。時が経ちパリ・オリンピックで金でも取れば裏金や増税を忘れ自民が勝つ、この様なことをさせてはならない。裏金問題を徹底的に追及し社民の旗を守る」と述べた。

来賓のメッセーは、立憲民主党県連・平和運動センター・連合大分・自治労県本部・大分県・市から寄せられ披露された。

続いて二〇二三年党務報告がされ、党勢拡大行動・

国民運動課題について、コロナ感染症が五類に変わっても行動制限が続き十分な活動になり得なかった。このようなか中で特筆すべきは、大分支部党員が毎週火曜日・木曜日「敷戸弾薬庫にミサイルはいら



ない」の横断幕を掲げてななせ大橋東交差点・大分駅北口で街宣行動を続けていること。

二〇二四年度運動方針では、現在の日本を「戦争か平和か」「軍



拡か生活再建か」「改憲か護憲か」「原発推進か脱原発か」という二者択一を問われる局面で、厳しい闘いとなりますが、知恵を絞り地域・共闘の仲間の先頭に立って運動を展開する。来る衆議院選挙では、小選挙区沖縄二区・新垣邦男議員の再選と九割比例一議席獲得の必達目標に全力で取り組む。

来春の地方選挙では二月の大分市議会議員選挙・高野博幸氏、四月の豊後大野市議会議員選挙・原田健蔵氏の両氏の擁立を決定し県連合あげて議席を死守する。

そして「がんこに平和くらしが一番」のスローガンをあらためて決意し全党員の力を一つに結集し闘い抜く大会宣言を満場の拍手で採択した。

常任幹事会の機能強化に原田健蔵氏を常任幹事に、昨年、亡くなられた池永雅典氏の後任に平川正也氏と役員補充がありました。

県連合幹事長 馬場 徳明

新聞によりますと三月七日で「岸田首相」二〇二一年十月就任から八八六日となり戦後九位の田中首相と並んだそうです。岸田政権、その最大の危うさは「政治」という範疇に該当しない行政のよいうな「状況迫随主義」にあると思います。対応は後手に回り、理念と熟慮に欠け求心力もなく、稚拙な政策のツケは国民に及び、実言葉が軽い。

そして今回、政権そのものを揺るがしかねないのは「政治収支報告書における裏金問題」です。時

裏金問題抗議集会



社民党代表あいさつ 原田健蔵 市議 3月9日 大分駅北口広場

あたかも「確定申告」の時期。昨年十月「インボイス制度」が導入され中小のあらゆる業種、職種の方々が課税対象となり、消費税の納税を選ばざるを得ない状況となりました。自

民の義務です。安倍派五人衆「萩生田光一」前

党政調会長は、三年分の派閥からの裏金収入、計二七二八万円を

修正追記。支出項目をみると「支出目的」

「金額」「年月日」



などの記入欄を「不明」とし「支出総額」も「不明」。同様に高木毅・前国対委員長は収入計一〇一九万円を「会合費」「お品代」などの支出で修正追記したが、金額や支払先は「不明」と記載。

私は重野・吉川はじめ両代議士秘書として政治収支報告書の作成に関わり、その提出に関しては、通帳による入出金を原則に、証券帳簿の記入については緊張感をもって作成した事を今も鮮明に覚えております。このような政治収支報告書が厚顔無恥の如く受け入れられることに対して怒りを禁じ得ません。

政治の劣化は極限に達し、そこに「国民」は存在しません。国民目線に立った政治を行うためにも間近に迫った衆院選勝利に向け、共に頑張りましょう。

豊後大野市議会議員 原田健蔵

仲野浩二さん受賞おめでとうございます！

仲野さんら優等賞 日杆で乾椎茸品評会 【日杆】第9回日杆市乾椎茸品評会が19日、市野津庁舎であった。市椎茸振興協議会の主催。400名または800名で、どこ、どこ、このうしの各部門に市内の生産者から20点が出品された。大きな形、色などの基準で審査し、入賞者を決めた。表彰式では、県中部振興局の梨田健也市長が「季節外れの高温多雨により、商品の採取が厳しかったと思われ、そんな中でも生産者の熱心が伝わる出品内容だった」と講評。入賞者



代表に賞状を手渡した。各部門の優等受賞者は次の通り。△800名 仲野浩二さん △400名 広瀬誠さん △荒木道雄さん △藤光浩二さん (衣笠田布妃)



党員 自己紹介です



こんにちは～ 滝尾支部の首藤孝造です。



私は豊後大野市大野町にある大野高校でバレー部に所属していました。

卒業と同時に県民・市民に健康をお届けする牛乳を製造する会社「九州乳業」に入社しました。福岡県春日・大分県日田・元町工場で頑張ってきました。牛乳を容器に詰める仕事で瓶詰め、紙パック詰め、三角パック詰めと大変でした

が、作業が終わると好きな野球の練習…一汗をかいた後は我が天下！まず居酒屋に行きそのまま中州のキャバレーに一直線！そして屋台で呑んで朝帰り、それでも始業時には間に合わせ仕事をしてました。労働運動では、福岡勤務でも大分勤務でも支部長としていろんな運動に取り組んできました。特に選挙運動で、当時の社会党の仲間とともに闘ってきました。多くの人を知り連帯・団結するなかで今の自分があることが誇りです。

シンガポール、ソ連へ学びに行きました。一直線だったシベリヤ鉄道は今でも脳裏に…趣味は、野球・ゴルフ・釣りです。

頑張ろう！社民党！



参加にあたって、平和憲法とりわけ憲法改正（改悪）の議論は、新聞・テレビ、ほかにも多くの雑誌で語られ、これまでも色々な場面で課題として語られて来ました。その中で、今回で五十二回を迎えたことを改めて知り、約半世紀を超える開催回数であること、今年一月に七十七歳の自分から見れば二十五歳当時に始められた事と知り

迎えたことを改めて知り、約半世紀を超える開催回数であること、今年一月に七十七歳の自分から見れば二十五歳当時に始められた事と知り

和憲法を守る」「憲法記念講演会に参加する」は無かったと思います。当然その頃も平和憲法を守れ、九条を守り改悪を許すなどの声は、色々な場面で見聞きはしましたが、その頃は憲法に対して思いは薄かったと反省をする次第です。今回の講演の中で、二〇一五年安保法制、二〇二二年安保三文書の下に、自衛隊と米軍の指揮、統制機能一体化等が米国主導で進められ、戦争の出来る国↓戦争をする国へと進んでいるなど詳しく聞き、更に五月三、四日の憲法記念日特集での新聞・テレビ報道を見て今、私たちは何を

第五十二回憲法記念日講演会に参加して

ました。果たして、その頃「平



社民党議席を増やそう！ 小野よしみが 吠える～！

4月13日に元法政大学総長「田中優子」さんをお招きし、講演会と「軍拡をゆるさない女の会大分」結成の集会がありました。今の日本の状況はまさに新たな戦前！この状況を私たちはかえていかなくてはならない責任があります。

私は今まで、自分の考えていることが偏っているのではないかとあまり思っていることをはっきり言っても誰が耳を傾けてくれるんだろうかと、少し引いていることがありました。

「新自由主義経済のもとアメリカが自国の経済の行き詰まりを他国の戦争で建て直そうとしていることが世界を混乱させている」と言うことを、そして、その尻馬に乗り日米安保の名の下に軍拡増税で、日本で真面目に働く人々の生活を！そして未来を！おびやかしている。そのことをもっと明確に発信していかなければ集会に参加して強く思いました。

社民主義政党である社民党の主張に誤りはないし、日本の政治の場面に必要な社民党！近いうちに必ずある衆議院選挙「なんとしても社民党の議席を増やす！」

みなさん！一緒に頑張りましょう。



九州各都市 市議会議員野球大会

四月二三日（火）、熊本市において五年ぶりに九州各都市市議会議員野球大会が開催されました。今回は五千一

するべきか、何が出来るのかの思いで悩むところです。しかし過去に経験した闘いで学んだ事を思い出し、それは課題の大小（憲法・労働問題）の違いはあるが、共に悩み、共に立ち上がった闘いを教訓とし頑張るしかないと思います。「憲法改悪絶対させない許さない」日本の平和憲法を地球の財産として守り抜きましょう。

県連合常任幹事 後藤 昭憲



熱投？高野市議！



もしかして二刀流？

大分市議会は、予選二試合を連勝し決勝戦へとコマを進め、久留米市議会に決勝で敗れ準優勝で終わりました。高野 博幸

ム（五市）が参加し小雨が降る中、熱戦が繰り広げられました。私も七番ライトで先発出場し、途中でピッチャー、センターとフル出場しました。